

# 記入手順 1 | 種類別明細書 (増加資産・全資産用)

2025年1月1日時点で所有していて、かつハガキに記載がない資産について記入します。  
該当する資産がない方は記入・提出は不要です。

## 記入例

所有者コード(記入不要です)		種類別明細書 (増加資産・全資産用)										所有者名		枚のうち	
行番号	資産の種類	資産の名称等	数量	取得年月		取得価額	耐用年数	減価償却率	価額	課税標準の特例	課税標準額	増加事由	摘要		
01	1		1	5	6	9	10	0.				1	2		
02	6		1	5	6	2	8	0.				3	4		
03	6		1	5	6	2	4	0.				3	4		
04								0.				1	2		
06								0.				1	2		
07								0.				3	4		
08								0.				1	2		
09								0.				3	4		
		駐車場アスファルト舗装	1	5	6	9	10	0.				<input checked="" type="checkbox"/>			
		応接セット	1	5	6	2	8	0.				<input checked="" type="checkbox"/>			
		PC	1	5	6	2	4	0.				<input checked="" type="checkbox"/>			

### 対象となる資産

事業の用に供することができる資産で、所得税法や法人税法の所得の計算上、減価償却の対象となる資産について記入してください。ただし、土地、家屋、大型特殊自動車以外の自動車、無形資産（漁業権やソフトウェアなど）は除きます。

### ① 資産の種類

- 以下の6つから適切なものを選択して数字で記入してください。  
1：構築物 2：機械及び装置 3：船舶  
4：航空機 5：車両及び運搬具 6：工具、器具及び備品

### ② 資産の名称等、数量、取得年月、取得価額

- 対象の資産について記入してください。
- 取得年月は、取得月日ではない点に注意。年号は令和なら5、平成なら4を記入してください。

### ③ 耐用年数

- 所得税または法人税の考え方に沿って決定し、記入してください。
- 判断が難しい場合は担当税理士または最寄りの税務署にご相談ください。

### ④ 増加事由

- 以下の4つから適切なものを選択してください。  
1：新品取得 2：中古取得 3：移動による受入れ 4：その他
- その他とした場合は具体的な取得事由を摘要欄に記入してください。

### ⑤ 摘要

- 申告もれの資産（2024年1月1日以前に取得した資産）である場合は「申告もれ」と記入してください。

# 記入手順 2 | 種類別明細書 (減少資産用)

ハガキに記載があり、かつ2025年1月1日時点で所有していない資産について記入します。  
該当する資産がない方は記入・提出は不要です。

## 記入例

所有者コード(記入不要です)※		種類別明細書 (減少資産用)										資産所在区		所有者名		枚のうち	
1 0		年号: 大正-2, 昭和-3, 平成-4, 令和-5														枚目	
資産の種類 行番号	抹消コード (資産番号コード)	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額	耐用年数	申告年数	減少の事由及び区分				摘要			
				年号	年	月				1売却	2減失	3移動	4その他		1全部	2一部	
01	42700101	水道引込工事	1	4	26	7	1600000	18		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
02	43100101	PC	1	4	30	4	150000	4		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		

種類	資産コード	資産の名称	数量	取得年月			取得価額	耐用年数	非課税コード
				年号	年	月			
1	42700101	水道引込工事	1	4	26	7	1600000	18	
6	43100101	PC	2	4	30	4	300000	4	
6	50200101	エアコン	1	4	31	4	700000	6	

ハガキ

### ① 資産の種類、抹消コード、資産の名称等

- それぞれハガキの「種類」「資産コード」「資産の名称」列から転記してください。

### ② 数量

- その資産の全部が減少した場合は、ハガキの「数量」列から転記してください。
- その資産の一部が減少した場合は、減少した数量を記入してください。

### ③ 取得年月

- ハガキの「取得年月」列から転記してください。

### ④ 取得価額

- その資産の全部が減少した場合は、ハガキの「取得価額」列から転記してください。
- その資産の一部が減少した場合は、減少した取得価額を記入してください。

### ⑤ 耐用年数

- ハガキの「耐用年数」列から転記してください。

### ⑥ 減少の事由及び区分

- 減少の事由：以下の4つから適切なものを選択してください。  
1売却 2減失 3移動 4その他  
その他とした場合は具体的な取得事由を摘要欄に記入してください。
- 減少の区分：その資産の全部が減少した場合は1、一部が減少した場合は2を選択してください。

### ⑦ 摘要

- 資産が減少した時期が令和6年1月1日以前である場合は「〇年〇月減少」の形で減少した日付を記入してください。

# 記入手順3 | 償却資産申告書（償却資産課税台帳）

申告書（償却資産課税台帳）に基本情報と取得価額の集計を記入します。  
ハガキと記入手順1・2で作成した種類別明細書を手元に用意してください。

## 記入例

受付印	令和 7 年度 神戸市長宛 ( 区分)	令和 7 年度 償却資産申告書(償却資産課税台帳)		① ※所有者コード 20-1-0123456-123	作成区分
	〒653-8773 コウベシ ナガタク フタバチョウ 神戸市長田区二葉町5丁目1-32 電話 078-647-9433	3 個人番号 又は法人番号	4 事業種目 (資本金等の額) 食料品その他製造業 ( 40 百万円)	5 事業開始年月 平成24年4月(決算期: 3 月)	6 この申告に 応答する者 の氏名及び氏名 神戸 太郎 電話 078-647-9433
所有者	住所 又は納税 通知書送 付先	氏名 法人に あつては その名称 及び代表 者の氏名	取得価額	15 市(区)町村内 における事業所 等資産の所在地 および事業所用 家屋の所有区分	16 借用資産 (リース資産) <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
資産の種類	1 構築物 2 機械及び装置 3 船舶 4 航空機 5 車両及び 運搬具 6 工具、器具 及び備品 7 合計	取得価額 前年までに取得したもの(A) 前年中に減少したもの(B) 前年中に取得したもの(C) 計(A)+(B)+(C)+(D)	17 申告方法 <input type="checkbox"/> 全資産申告 <input type="checkbox"/> 増減申告	18 特記事項 <input type="checkbox"/> 該当資産無し <input type="checkbox"/> 資産の増減無し 異動事項 <input type="checkbox"/> 休業 <input type="checkbox"/> 廃業 <input type="checkbox"/> 解散 <input type="checkbox"/> 名称変更 <input type="checkbox"/> 住所変更 <input type="checkbox"/> 法人成 <input type="checkbox"/> 適格合併 <input type="checkbox"/> 非適格合併 <input type="checkbox"/> 市外転出(転出先) <input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 相続 ※異動事項に該当された場合は「19備考」にご 記入ください。例:相続人氏名、被合併法人名称等	19 備考(添付書類等)
資産の種類	評価額(ホ)	※決定価格(ヘ)	※課税標準額(ト)	担当者	
1 構築物	1600000	1600000	800000		
2 機械及び装置					
3 船舶					
4 航空機					
5 車両及び運搬具					
6 工具、器具及び備品	1000000	150000	405000		
7 合計	2600000	1750000	1205000		
1 構築物					
2 機械及び装置					
3 船舶					
4 航空機					
5 車両及び運搬具					
6 工具、器具及び備品					
合計					

### ① 所有者コード

・ハガキ右上の区、所管、義務者番号、調査をハイフン「-」でつなげて記入してください。

区	所管	義務者番号	調査	担当
20	1	0123456	123	1



※所有者コード
20-1-0123456-123

### ② 所有者情報

- ・資産の所有者について記入してください。
- ・「氏名」は法人であれば法人名、個人事業主であれば姓名を記入してください。印鑑は不要です。

### ③ 備考

- ・廃業した場合は「〇年〇月廃業」の形で廃業日を記入してください。
- ・その他伝達事項があれば記入してください。

#### ④ 取得価額 | 前年前に取得したもの (イ)

- ハガキの償却資産申告済明細一覧表に印字されている資産の取得価額を参照し、資産の種類ごとに合計した金額を記入してください。

の種類	取得		ハガキ					
	前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	種類	資産コード	資産の名	取得価額	耐用年数	非課税コード
1 構築物	1600000		1	42700101	水道引込工事	1600000	18	
2 機械及び装置			6	43100101	PC	300000	4	
3 船舶			6	50200101	エアコン	700000	6	
4 航空機								
5 車両及び運搬具								
6 工具、器具及び備品	1000000							
7 合計	2600000							

300,000 + 700,000 = 1,000,000

合計: 1,600,000 + 1,000,000 = 2,600,000

#### ⑤ 取得価額 | 前年中に減少したもの (ロ)

- 記入手順2で記入した種類別明細書(減少資産用)を参照し、取得価額を資産の種類ごとに合計して記入してください。
- 該当する資産がない方は記入不要です。

の種類	取得		種類別明細書						
	前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	行番	資産の種類	抹消コード (資産番号コード)	資産の名	取得価額	耐用年数	告年度
1 構築物	1600000	1600000	01	1	42700101	水道引込工事	1600000	18	
2 機械及び装置			02	6	43100101	PC	150000	4	
3 船舶									
4 航空機									
5 車両及び運搬具									
6 工具、器具及び備品	1000000	150000							
7 合計	2600000	1750000							

合計: 1,600,000 + 150,000 = 1,750,000

#### ⑥ 取得価額 | 前年中に取得したもの (ハ)

- 記入手順1で記入した種類別明細書(増加資産・全資産用)を参照し、取得価額を資産の種類ごとに合計して記入してください。
- 該当する資産がない方は記入不要です。

の種類	取得価額			種類別明細書					
	前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)	行番	資産の種類	資産コード	資産の名	取得価額	耐用年数
1 構築物	1600000	1600000	800000	01	1		駐車場アスファル	800000	10
2 機械及び装置				02	6		応接セット	255000	8
3 船舶				03	6		PC	150000	4
4 航空機									
5 車両及び運搬具									
6 工具、器具及び備品	1000000	150000	405000						
7 合計	2600000	1750000	1205000						

255,000 + 150,000 = 405,000

合計: 800,000 + 405,000 = 1,205,000

#### ⑦ 取得価額 | 計 ( (イ) - (ロ) + (ハ) ) (ニ)

- 資産の種類ごとに横列を参照し、(イ) - (ロ) + (ハ) の計算結果を記入してください。

記入事項は以上です。期日までに郵送または窓口への持ち込みでご提出ください。